

第4次射水市行財政改革集中改革プラン令和元年度進捗状況報告書【概要版】

本市は令和元年度に策定した「第4次射水市行財政改革大綱」と、その実施計画である「第4次射水市行財政改革集中改革プラン」に基づき、令和元年度から令和5年度までの5年間を推進期間として行財政改革に取り組んでいます。

推進期間の初年度である令和元年度の進捗状況は、次のとおりです。

プラン全体の進捗状況

取組の進捗状況

基本方針	完了	順調	概ね順調	遅延	中止・変更
1 協働・共創による質の高い行政経営の推進(20取組)	1	16	3	0	0
2 効率的・戦略的な財政運営(47取組)	3	40	4	0	0
3 職員と組織の質の向上(8取組)	0	4	3	1	0
計75取組	4	60	10	1	0

【凡例】

- 完了 : 計画期間中の取組が完了したもの
 順調 : 計画どおりに進捗しているもの
 概ね順調 : 概ね計画どおりに進捗しているが、一部で遅れがみられるもの
 遅延 : 遅れているもの
 中止・変更 : 検討・協議結果や社会経済情勢の変化等により取組を中止又は取組内容の変更を行ったもの

取組による効果額

収支改善額		計
(経費の削減)	(独自財源の確保)	
42,043千円	13,585千円	55,628千円

収支改善額は、令和元年度の取組によって、令和2年度の予算に反映した効果額。

土地売払収入	市債繰上償還による 利子負担軽減額
97,237千円	2,490千円

土地売払収入と利子負担軽減額は、令和元年度実績額。

基本方針 1 協働・共創による質の高い行政経営の推進 に掲げた主な取組の進捗状況

主な取組については、「完了した取組」、「効果額があった取組」、「その他進展があった取組」を抽出しています。

取組項目 市政情報の共有と協働・共創によるまちづくりの充実

	取組名	取組状況	進捗状況	プランの頁
1	公民連携の推進	新たに「いきいき長寿館」に指定管理者制度を導入し、歌の森運動公園内で飲食施設を整備する事業者を募集・選定するなど、公民連携を推進した。 【収支改善額（独自財源の確保）：1,190千円（歌の森運動公園使用料 53に含む）】	概ね順調	7
2	市ホームページのリニューアル	デザインの全面的な刷新及びスマートフォン対応等による利便性や視認性の向上のほか、災害情報など緊急時における情報発信力の強化を図った。	順調	8
8	まちづくりの担い手となる人材の発掘・育成	まちづくり実践者のスキルアップやネットワーク形成を目的とした「射水まちづくりセミナー」を新たに開催し、まちづくりの担い手となる人材の発掘・育成を図った。	順調	11

取組項目 ICT（情報通信技術）の有効活用と効果的な市民サービスの提供

	取組名	取組状況	進捗状況	プランの頁
9	RPAの有効活用	データ入力等の事務作業をRPAにより自動化する実証実験を行い、計10業務（うち5業務は自治体クラウド構成団体（9市町村）との共同実証、うち5業務は市単独）で2,575時間の削減につなげた。	順調	12
10	IoT利活用の推進	射水ケーブルネットワーク㈱と連携して、令和元年度は4業務の実証実験を行い、うち1業務（外国人の窓口対応（多言語対応））を令和2年度から本格運用することとした。	順調	12
13	公共交通におけるICTの活用	グーグルマップ及びとやまロケーションシステムでコミュニティバスの路線検索が可能となり、利便性の向上につなげた。	順調	14
14	がん検診等のWEB予約化による事務効率化の推進	集団がん検診のWEB予約を開始し、利便性の向上を図るとともに、事務の効率化につなげた。	順調	14

取組項目 民間活力によるサービスの向上

	取組名	取組状況	進捗状況	プランの頁
18	小杉ふれあいセンターの在り方の検討	民間活力の導入に向けた対話（サウンディング）型市場調査を実施し、民間事業者からの意見や提案を参考に今後の在り方をまとめ、継続的に事業を展開できる事業者を令和2年度に公募することとした。	完了	16

基本方針 2 効率的・戦略的な財政運営 に掲げた主な取組の進捗状況

取組項目 事務事業の効率化・適正化

	取組名	取組状況	進捗状況	プランの頁
22	補助金の適正な運用	公平かつ適正で透明性のある補助金制度とするための統一的なガイドラインは未策定であるが、補助金の内容等の見直しを行い、経費の削減を図った。【収支改善額（経費の削減）：22,861千円】	順調	18
24	窓口時間延長の在り方についての検討	休日窓口の廃止に向け、マイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービスにおける手数料の150円免除を周知し利用を促進するとともに、令和元年12月から地区センターでもマイナンバーカードの申請受付を実施し、サービスの向上を図った。	順調	19
25	持続可能な公共交通の実現	今後の市内公共交通ネットワークの在り方や目指すべき目標などを示した「射水市地域公共交通網形成計画」を策定した。	概ね順調	20
26	家具転倒防止器具設置事業の見直し	近年の利用実績が無かったことなどから、事業を廃止した。	完了	20

取組項目 公共施設マネジメントの促進と資産・債務の適正化

	取組名	取組状況	進捗状況	プランの頁
33	公共施設マネジメントの推進	施設ごとの今後の方向性を示した「射水市公共施設再編方針（案）」について、各地域振興会単位で説明会及び意見交換会を行った。生涯学習センター、新湊中央ふれあいサロン、大島憩いサロンを廃止し経費の削減につなげた。【収支改善額（経費の削減）：6,426千円】	順調	24
34	円滑な財政運営に向けた基金の積立及び市債の繰上償還	427,517千円の基金積立を行った。また、後年度の公債費負担の軽減を図るため、513,566千円の繰上償還を実施した。【市債繰上償還による利子負担軽減額：2,490千円】	順調	24
40	小杉社会福祉会館の機能転用	大規模改修工事が完了し、地域福祉、生涯学習など市民が広く交流できる「いみず市民交流プラザ」として供用開始した。また、社会福祉協議会本所、商工会等の各種団体事務所が入居したことで、独自財源の確保につなげた。【収支改善額（独自財源の確保）：9,627千円（53に含む）】	完了	27
41	足洗老人福祉センターの廃止（民間売却）	旧足洗老人福祉センターを解体し、跡地を民間事業者に売却した。今後、民間事業者による温泉資源を活用した交流施設が整備され、また、市において隣接する足洗潟公園の整備に取り組むこととし、更なる地域の活性化や魅力の向上につなげた。【土地売却収入：28,689千円（54に含む）】	完了	28
42	市立保育園の在り方の検討	新湊保育園及び新湊西部保育園を統合・民営化し、多様化する保育ニーズに対応するための民間のノウハウを活用した保育環境の向上を図った。【収支改善額（経費の節減）：6,522千円】	順調	28

基本方針 2 効率的・戦略的な財政運営 に掲げた主な取組の進捗状況

取組項目 自主財源の確保及び創出

	取組名	取組状況	進捗状況	プランの頁
53	有料広告収入等の独自財源の確保及び民間活力を活用した事業の推進	新たに市民交流プラザにネーミングライツを導入したほか市役所本庁舎にタッチパネル式の広告付庁舎案内表示板を設置し、広告料収入など、独自財源の確保につなげた。 【収支改善額（独自財源の確保）：13,585千円】	順調	35
54	未利用市有地の売却	11件の普通財産を売却し、財源の確保に努めた。 【土地売却収入：97,237千円】	順調	35
57	新たな企業団地の造成	沖塚原地区における新たな企業団地の整備に必要な事務手続を進めるとともに、精力的な企業誘致を行った結果、6社から進出申込書の提出があり、将来的な税収の確保及び新規雇用の創出につなげた。	順調	37

取組項目 公営企業の経営健全化

	取組名	取組状況	進捗状況	プランの頁
60	官民連携による水道事業の運営基盤強化	令和元年10月から包括業務委託を開始し、業務の効率化を図った。 【収支改善額（経費の削減）：6,234千円】	順調	39

基本方針 3 職員と組織の質の向上 に掲げた主な取組の進捗状況

取組項目 職員の能力及び意欲向上の推進

	取組名	取組状況	進捗状況	プランの頁
68	職員の資質の向上	中央省庁（経済産業省）に職員を派遣するなど、能力の向上、人材育成を図った。	概ね順調	43

取組項目 時代の変化に対応した弾力的な組織体制の構築

	取組名	取組状況	進捗状況	プランの頁
71	組織体制の充実・強化	市総合計画の策定等に向けた係の設置、新たな情報政策への取組に向けた係の改称など市の重要施策の取組方針に合わせて見直しを行った。	順調	45

取組項目 職員定数及び給与の適正化

	取組名	取組状況	進捗状況	プランの頁
74	職員数の適正管理	令和2年度から令和6年度までの5年間を計画期間とする射水市定員適正化計画を策定した。	順調	46